

京都府総合教育センターの研修講座

単位制履修制度の概要

京都府総合教育センターの研修については、「単位制履修制度」を採用しています。

1 趣旨

単位制履修制度は、教職員個々の意欲を大切にし、キャリアステージに応じた研修を計画的・継続的に受講できるようにすることを基本的な考え方としています。また、研修履歴を活用することで、今後の研修計画に生かし、計画的な人材育成につなげようとするものです。

2 単位数

- (1) 1 講座の受講をもって 1 単位履修を基本とする。
- (2) 国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会の実施する研修の一部も 1～3 単位として認定する。

3 研修の分類体系

- ◇基本研修 …該当者全員を対象とする、初任期育成研修及び中堅教諭等資質向上研修
- ◇専門研修 …専門的力量的の向上をねらいとして行う研修（職能別研修を含む。）
- ◇指導者養成研修 …各学校や地域における指導者を養成することを目的とした研修
- ◇中核職員養成研修…各学校や地域で中核となる教員及び事務職員を養成することを目的とした研修

4 研修講座の分野と主な観点

各研修講座は、以下の 4 分野を、指標に定める主な観点到に分類しています（基本研修を除く。）。

分野	主な観点到
教科（事務職員は実務）	学習指導
領域等	基本的資質能力、人権、京都ならではの教育
コミュニケーション能力	生徒指導
チームマネジメント能力	マネジメント、チーム学校

5 研修年期に応じて求められる履修単位数

規定された研修年期に必要な単位数の講座を受講してください。

- (1) 必修講座の履修単位数

ア 初任期育成研修【基本研修】

受講対象者	初任者・ 新規採用者研修	ステップアップ研修	
		新規採用者 令和 5 年度実施	2 年目教員 令和 6 年度実施
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	20 単位	—	8 単位
幼稚園教諭、保育教諭	11 単位	—	—
養護教諭、栄養教諭	16 単位	—	—
実習助手、寄宿舎指導員	9 単位	3 単位	—
事務職員	8 単位	—	—
学校図書館司書	7 単位	—	—
学校施設管理職員	9 単位	—	—

イ 中堅教諭等資質向上研修【基本研修】

「中堅教諭等資質向上研修講座（P. 31）」を参照してください。

(2) 選択講座の履修単位数

対象年	履修単位数	頁
2～6年目	5単位：「2～6年目研修講座」を参照	27～28
7～15年目	9単位：「7～15年目研修講座」を参照	29～30
16年目以降	各分野・観点からできるだけ偏りなく選択し、計画的に受講	—

6 単位制履修制度早分かり表（教諭の場合）

教諭の生涯にわたる標準的な単位数は**60単位**としています。この単位数には、国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会実施の研修の一部も単位として認定するものも含まれます。

※今後の教育を取り巻く環境・状況の変化に伴い、単位数を変更する場合があります。

必修		年	年	標準的な単位 ※1
初任期 育成研修	初任者研修	20単位	1	—
	2年目教員ステップアップ研修	8単位	2	2～6年目 ※2
		3	5単位	
		4		
		5		
		6		
		7	7～15年目 ※3	9単位
		8		
		9		
中堅教諭等資質向上研修※4	5単位	10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16	16年目以降	13単位
		17		
○管理職、主幹教諭、指導教諭等は職能に応じて受講すること。			・ ○各分野・観点から偏りなく、計画的に受講すること ・ ・	指導的力量向上に向けた標準的な単位
		33単位		27単位

※1…「標準的な単位」は、選択講座等の履修単位数の合計

（研修履歴一覧表の「研修等履修状況」に記載）

※2…「2～6年目研修講座（P. 27～28）」を参照

※3…「7～15年目研修講座（P. 29～30）」を参照

※4…「中堅教諭等資質向上研修講座（P. 31）」を参照

7 事務職員のキャリアステージに応じて求められる単位数と履修内容

規定されたキャリアステージ在位中に必要な単位数の講座を受講してください。事務職員の選択講座等については、「研修講座情報一覧（日付順）（P. 34～46）」を参照してください。

(1) 主事

講座種別	履修単位数
必修	主事1級在位中に 4単位 を受講 ※新規採用者研修の必修講座8単位を取得していれば、履修したものとする。
指定	指定講座の中から主事2級在位中に 1単位 を受講
選択	選択講座の中から主事在位中に 6単位 を受講

(2) 主任

講座種別	履修単位数	
指定	指定講座の中から主任在位中に 3単位 を受講 主任：1単位、主任（係長相当職）：2単位	
選択	選択講座の中から主任在位中に、各分野・観点からできるだけ偏りなく 4単位 を受講	
※推薦により、次の講座を受講した場合、チームマネジメント能力の2単位として 選択 講座の受講単位数に充当します。2単位を超えた場合は「総単位数」に充当します。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ミドルリーダー養成講座シリーズⅠ・Ⅱ・Ⅲ ・小・中学校事務職員リーダー支援講座Ⅰ・Ⅱ </td> </tr> </table>		<ul style="list-style-type: none"> ・ミドルリーダー養成講座シリーズⅠ・Ⅱ・Ⅲ ・小・中学校事務職員リーダー支援講座Ⅰ・Ⅱ
<ul style="list-style-type: none"> ・ミドルリーダー養成講座シリーズⅠ・Ⅱ・Ⅲ ・小・中学校事務職員リーダー支援講座Ⅰ・Ⅱ 		

(3) 事務主任・専門幹

講座種別	履修単位数
選択	選択講座の中から事務主任・専門幹在位中に、各分野・観点からできるだけ偏りなく 8単位 を受講

(4) 指定講座一覧

内容等については、各研修講座の実施概要を参照してください。

※指定講座として次の講座を受講する場合は、申込講座番号951～961で申込をしてください。

講座番号欄に記載の講座番号で申込をした場合は、選択講座となります。

申込講座番号	講座名 (副題を除く)	講座番号	主事2級	主任	主任 (係長相当職)
951	ビジネスマナー講座（企業連携）	301	指定	指定	指定
952	コミュニケーション講座（企業連携）	302	指定	指定	指定
953	教職員のメンタルヘルス講座	313	/	/	指定
954	人権教育講座Ⅰ	352	指定	指定	指定
955	人権教育講座Ⅱ	353	指定	指定	指定
956	図書館教育講座	431	/	指定	指定
957	「今を生きる子どものこころ」講座	466	/	指定	指定
958	コミュニケーション発展講座（企業連携）	552	/	/	指定
959	学校運営に生かすコーチング講座（企業連携）	553	/	/	指定
960	学校事務職員パワーアップ講座Ⅰ	753	指定	指定	/
961	学校事務職員パワーアップ講座Ⅱ	754	指定	指定	指定

8 単位制履修制度早分かり表（事務職員の場合）

事務職員の生涯にわたる標準的な単位数は**30単位**としています。この単位数には、国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会実施の研修の一部も単位として認定するものも含まれます。

※今後の教育を取り巻く環境・状況の変化に伴い、単位数を変更する場合があります。

標準職務上の職位	職務の級	職名	キャリアステージ	必修・指定	選択及び標準的な単位
	1級	主事	新規採用者	8単位	
			主事	(4単位)※	6単位
	2級			1単位	
主任	3級	主任	主任	1単位	4単位
係長		主任 (係長相当職)		2単位	
困難係長	4級	事務主任	事務主任 ・ 専門幹		8単位 指導的力量向上に向けた標準的な単位
課長補佐					
困難課長補佐	5級	専門幹			
○事務長は職能に応じて受講すること。				12単位	18単位

※…新規採用者研修必修8単位を取得していれば、履修したものとする。

2～6年目研修講座

1 受講対象者

小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の2～6年目の教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等

2 受講講座と受講単位数

受講対象者	2年目	2～6年目	合計
	必修	選択	
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	8単位	5単位	13単位
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等		4単位	4単位

必修 (講座ごとの申込は不要)

小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭は、以下の**8単位**を2年目に必ず受講してください。

講座名	単位数
2年目教員「ステップアップ1～3」講座	3単位
2年目教員「テーマ研修」	5単位

※該当校に事前に要項及び受講対象者調査票兼申込書等の関係書類を別途送付します。その回答をもって受講手続きとしますので、講座ごとの受講申込は不要です。

選択 (要申込)

2～6年目に受講してください。

選択講座に該当する講座は、**選択講座一覧表**を参照してください。

また、研修講座の実施概要では、「ステージ」の欄に、右のアイコンを表示しています。

ステージ
I (選択)

ステージ
I (選択)

※推薦等により、次の講座を受講した場合、分野(観点)欄に記載の分野の2単位として**選択**講座の受講単位数に充当できます。2単位を超えた分は「総単位数」に充当されます。

講座名	分野(観点)
小学校理科授業力向上講座シリーズI・II・III	教科(学習指導)

3 選択講座一覧表

次の一覧表を参照してください。

なお、受講対象校種及び内容等については、各研修講座の実施概要を参照してください。

No	講座名	No	講座名
【教科】			
401	小学校国語科教育講座	406	小中算数科・数学科教育講座
402	小・中・高国語科の授業におけるICT活用講座	407	高等学校数学科教育講座 ～ICTを効果的に活用した授業例から学ぶ～
403	中高国語科教育講座	408	小学校実技どんとこい!理科&家庭科講座
404	小学校社会科教育講座	409	中学校理科授業づくり講座【授業構想編】 ～小中のつなぎとICT活用を意識して～
405	中高社会科・地理歴史科・公民科教育講座	410	中学校理科授業づくり講座【実践振り返り編】 ～小中のつなぎとICT活用を意識して～

No	講座名	No	講座名
【教科】			
411	高等学校理科実験講座 ～ICTを活用した実験を授業へ～	427	幼児教育と小学校教育の架け橋講座
413	幼小特支「図画工作科の授業づくり」講座 ～造形遊びの指導とICT活用～	428	育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座 ～幼児教育を踏まえた小学校教育の工夫を目指して～
414	小学校実技どんとこい！ 「つくってみよう」音楽科&図画工作科講座	431	図書館教育講座～調べ学習を支援する学習・情報センターとしての在り方～
415	箏×尺八 合わせて奏でる和楽器基礎実技講座	432	小学校プログラミング教育講座
416	中高音楽「能の節を謡ってみよう&タブレットでお囃子を創ろう」講座	433	中学校・高等学校プログラミング教育講座
417	中高美術講座～映像メディア表現～	434	新時代の学びを支えるICT教育講座Ⅰ
418	中学校技術基礎講座～授業づくりの基礎と基本～	435	新時代の学びを支えるICT教育講座Ⅱ
419	小学校家庭科講座 ～深める授業づくりのためのICT活用～	436	最新ICT動向講座～Society5.0社会を学ぶ～
420	中高家庭科講座～これからの学習評価とICTを活用した授業づくり～	437	授業に生かすファシリテーション講座（企業連携）
421	小中外国語教育講座～すぐに役立つ言語活動～	438	地球環境学講座
422	中高外国語科教育講座Ⅰ～言語活動を通じた授業設計と評価～	439	特別支援学級における授業づくり講座 ～知的障害に焦点を当てて～
424	道徳科の授業実践力向上講座	440	聴覚障害のある児童生徒の授業づくり講座
425	総合的な学習（探究）の時間講座	441	病弱児童生徒へのオンライン授業を含めた指導・支援講座
426	中堅期へのジャンプアップ講座～個別最適化された学びを実現するICT活用～		
【領域等】			
301	ビジネスマナー講座（企業連携）	353	人権教育講座Ⅱ ～外国にルーツをもつ子どもへの支援～
303	多忙化への対応とセルフマネジメント講座 （企業連携）	354	子どもの貧困と学習支援講座
304	これからのICT教育講座	601	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅰ ～山城郷土資料館で学ぶ～
313	教職員のメンタルヘルス講座	602	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ ～丹後郷土資料館で学ぶ～
351	スクールソーシャルワーク講座	651	養護教諭講座
352	人権教育講座Ⅰ～同和問題を考える～	701	栄養教諭・学校栄養職員講座
【コミュニケーション能力】			
451	情報モラル・デジタルシティズンシップ教育講座	458	特別支援教育コーディネーター推奨講座【基礎】
452	特別活動講座～よりよく合意形成を図る話し合い活動を目指して～	459	京都教育大学サテライト「明日から役立つ！発達障害のある児童生徒の理解と支援」講座
453	学級、ホームルーム経営講座 ～学級、ホームルーム経営の充実を考える～	460	学校における教育相談講座【領域①②③】
454	キャリア教育講座～学びを生かす実践～	461	教育相談＜初級＞講座～児童生徒理解と関わり～ 【領域①②③】（センター）
455	生徒指導講座 ～新しい「生徒指導提要」を理解する～	462	教育相談＜初級＞講座～児童生徒理解と関わり～ 【領域①②③】（北部）
456	はじめての特別支援学級・通級による指導講座	466	「今を生きる子どものこころ」講座 ～今、あらためて不登校を考える～
457	多様性を認め合える教科指導と学級経営講座 ～個別最適な学びと協働的な学びの実現～	467	「今を生きる子どものこころ」講座 ～今、あらためて不登校を考える～《eラーニング》
【チームマネジメント能力】			
501	道徳教育の推進講座	551	特別支援教育コーディネーター推奨講座【実践】
502	教育法規演習講座 ～判例に学ぶ信頼ある学校づくり～		

7～15年目研修講座

1 受講対象者

小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の7～15年目の教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等

2 選択講座の受講単位数

受講対象者	単位数
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	9単位
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員	7単位
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等	5単位

選 択 (要申込)

7～15年目に受講してください。

選択講座に該当する講座は、**選択講座一覧表**を参照してください。
また、研修講座の実施概要では、「ステージ」の欄に、右のアイコンを表示しています。

ステージ
2 (選択)

ステージ
2 (選択)

※推薦等により、次の講座を受講した場合、分野（観点）欄に記載の分野の2単位として**選択講座**の受講単位に充当できます。2単位を超えた分は「総単位数」に充当されます。

講座名	分野（観点）
ミドルリーダー養成講座シリーズⅠ・Ⅱ・Ⅲ	チームマネジメント能力（マネジメント）
小学校理科授業力向上講座シリーズⅠ・Ⅱ・Ⅲ	教科（学習指導）

3 選択講座一覧表

次の一覧表を参照してください。

なお、受講対象校種及び内容等については、各研修講座の実施概要を参照してください。

※教育相談<中級>・<上級>講座（講座番号463、464、465）は、受講条件があります（詳細は「特別支援教育及び教育相談について深く学びたい場合の推奨講座（P. 32）」を参照）。

No	講座名	No	講座名
【教科】			
401	小学校国語科教育講座	411	高等学校理科実験講座 ～ICTを活用した実験を授業へ～
402	小・中・高国語科の授業におけるICT活用講座	412	最先端科学から学ぶ講座
403	中高国語科教育講座	413	幼小特支「図画工作科の授業づくり」講座 ～造形遊びの指導とICT活用～
404	小学校社会科教育講座	414	小学校実技どんとこい！ 「つくってみよう」音楽科&図画工作科講座
405	中高社会科・地理歴史科・公民科教育講座	415	箏×尺八 合わせて奏でる和楽器基礎実技講座
406	小中算数科・数学科教育講座	416	中高音楽「能の節を謡ってみよう&タブレットでお囃子を創ろう」講座
407	高等学校数学科教育講座 ～ICTを効果的に活用した授業例から学ぶ～	417	中高美術講座～映像メディア表現～
408	小学校実技どんとこい！理科&家庭科講座	418	中学校技術基礎講座～授業づくりの基礎と基本～
409	中学校理科授業づくり講座【授業構想編】 ～小中のつなぎとICT活用を意識して～	419	小学校家庭科講座 ～深める授業づくりのためのICT活用～
410	中学校理科授業づくり講座【実践振り返り編】 ～小中のつなぎとICT活用を意識して～	420	中高家庭科講座～これからの学習評価とICTを活用した授業づくり～

No	講座名	No	講座名
【教 科】			
421	小中外国語教育講座～すぐに役立つ言語活動～	433	中学校・高等学校プログラミング教育講座
422	中高外国語科教育講座Ⅰ～言語活動を通じた授業設計と評価～	434	新時代の学びを支えるICT教育講座Ⅰ
423	中高外国語科教育講座Ⅱ～言語活動をデザインする～	435	新時代の学びを支えるICT教育講座Ⅱ
424	道徳科の授業実践力向上講座	436	最新ICT動向講座～Society5.0社会を学ぶ～
425	総合的な学習（探究）の時間講座	437	授業に生かすファシリテーション講座（企業連携）
427	幼児教育と小学校教育の架け橋講座	438	地球環境学講座
428	育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座～幼児教育を踏まえた小学校教育の工夫を目指して～	439	特別支援学級における授業づくり講座～知的障害に焦点を当てて～
429	学力充実講座	440	聴覚障害のある児童生徒の授業づくり講座
431	図書館教育講座～調べ学習を支援する学習・情報センターとしての在り方～	441	病弱児童生徒へのオンライン授業を含めた指導・支援講座
432	小学校プログラミング教育講座		
【領域等】			
302	コミュニケーション講座～信頼関係の構築に生かす～（企業連携）	353	人権教育講座Ⅱ～外国にルーツをもつ子どもへの支援～
303	多忙化への対応とセルフマネジメント講座（企業連携）	354	子どもの貧困と学習支援講座
304	これからのICT教育講座	601	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅰ～山城郷土資料館で学ぶ～
313	教職員のメンタルヘルス講座	602	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ～丹後郷土資料館で学ぶ～
351	スクールソーシャルワーク講座	651	養護教諭講座
352	人権教育講座Ⅰ～同和問題を考える～	701	栄養教諭・学校栄養職員講座
【コミュニケーション能力】			
451	情報モラル・デジタルシティズンシップ教育講座	460	学校における教育相談講座【領域①②③】
452	特別活動講座～よりよく合意形成を図る話し合い活動を目指して～	461	教育相談＜初級＞講座～児童生徒理解と関わり～【領域①②③】（センター）
453	学級、ホームルーム経営講座～学級、ホームルーム経営の充実を考える～	462	教育相談＜初級＞講座～児童生徒理解と関わり～【領域①②③】（北部）
454	キャリア教育講座～学びを生かす実践～	463	教育相談＜中級＞講座Ⅱ～医療の視点から不登校を考える～【領域②】
455	生徒指導講座～新しい「生徒指導提要」を理解する～	464	教育相談＜中級＞講座Ⅲ～コロナ禍における不登校の理解と支援～【領域③】
456	はじめての特別支援学級・通級による指導講座	465	教育相談＜上級＞講座Ⅰ～思春期の子どものこころーネットの問題がどう影響しているのか～【領域①】
457	多様性を認め合える教科指導と学級経営講座～個別最適な学びと協働的な学びの実現～	466	「今を生きる子どものこころ」講座～今、あらためて不登校を考える～
458	特別支援教育コーディネーター推奨講座【基礎】	467	「今を生きる子どものこころ」講座～今、あらためて不登校を考える～《eラーニング》
459	京都教育大学サテライト「明日から役立つ！発達障害のある児童生徒の理解と支援」講座		
【チームマネジメント能力】			
501	道徳教育の推進講座	506	校内研修の充実講座Ⅱ～ICTを活用した校内研修～
502	教育法規演習講座～判例に学ぶ信頼ある学校づくり～	551	特別支援教育コーディネーター推奨講座【実践】
503	ミドルからはじめるマネジメント講座	553	学校運営に生かすコーチング講座（企業連携）
504	ミドルからはじめる学校の特色づくり講座	554	企業から学ぶ多様な顧客対応講座～信頼関係の構築に向けて～（企業連携）
505	校内研修の充実講座Ⅰ～ミドルからはじめるカリキュラム・マネジメントの実践～		

中堅教諭等資質向上研修講座

1 受講対象者（対象者は別途通知します。）

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の中堅教諭等資質向上研修対象となる教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員

2 受講講座

講座	講座番号	実施日 (視聴期間)	研修形態	会場	受講対象	
「共通」 講座Ⅰ	a	251	6月16日(金)	Web+ (オンライン) 研修	各所属校 (園)	受講者番号が奇数の方
	b	252	6月26日(月)	Web+ (オンライン) 研修	各所属校 (園)	受講者番号が偶数の方
「共通」 講座Ⅱ	a	253	7月24日(月)	オンライン研修	各所属校 (園)	受講者番号が奇数の方
	b	254	8月4日(金)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者
			オンライン研修	各所属校 (園)	受講者番号が偶数の方	
「共通」 講座Ⅲ	a	255	8月18日(金)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者
			オンライン研修	各所属校 (園)	受講者番号が奇数の方	
	b	256	8月25日(金)	オンライン研修	各所属校 (園)	受講者番号が偶数の方
「共通」 講座Ⅳ	257	11月8日(水) ～ 11月29日(水)	eラーニング研修	各所属校 (園)	全員	
「共通」 講座Ⅴ	a	258	1月22日(月)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者 (受講者番号が奇数の方)
			オンライン研修	各所属校 (園)	受講者番号が奇数の方	
	b	259	2月9日(金)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者 (受講者番号が偶数の方)
			オンライン研修	各所属校 (園)	受講者番号が偶数の方	

※講座ごとの受講申込は不要です。**詳細は、別途通知している「実施の手引き」を参照してください。**

※集合研修については、会場の都合等により抽選を行う場合があります。

3 欠席について

(1) 欠席する場合は、講座が始まるまでに、管理職から電話で連絡してください。

市町（組合）立学校 : **地域教育支援部 (0773-43-2934) と市町（組合）教育委員会**

府立学校（附属中学校含む） : **地域教育支援部 (0773-43-2934)**

(2) 法定研修のため、欠席の場合は**欠席届（様式2）**を必ず**地域教育支援部へ直接提出**してください。

4 注意点

中堅教諭等資質向上研修対象者が「共通」講座以外のセンター研修を受講する場合は申込が必要です。その際、申込書（様式1）の教職経験「7～15年」は、「**2**」（半角）を選択してください。

特別支援教育及び教育相談について深く学びたい場合の推奨講座

＜特別支援教育＞

※問合せ先：特別支援教育部（075-612-2953）

○特別支援教育コーディネーター養成を兼ねた推奨講座

特支Co

基礎	アセスメント	実践に生かす
458 特別支援教育コーディネーター 推奨講座【基礎】	442 心理検査から支援を深める講座 ※ただし、当講座は業務として心理検査を担当する者を対象とします。	457 多様性を認め合える教科指導と学級経営講座～個別最適な学びと協働的な学びの実現～
551 特別支援教育コーディネーター 推奨講座【実践】	459 京都教育大学サテライト 「明日から役立つ！発達障害のある児童生徒の理解と支援」講座	

※上記の研修講座は指標やステージを参考に、各自のニーズに合わせて受講してください。

※実施概要欄の 特支Co 印は受講条件を示しているものではありません。どなたでも受講が可能です。

※「特別支援コーディネーター養成講座受講カード」の発行は、令和4年度末をもって終了しました。

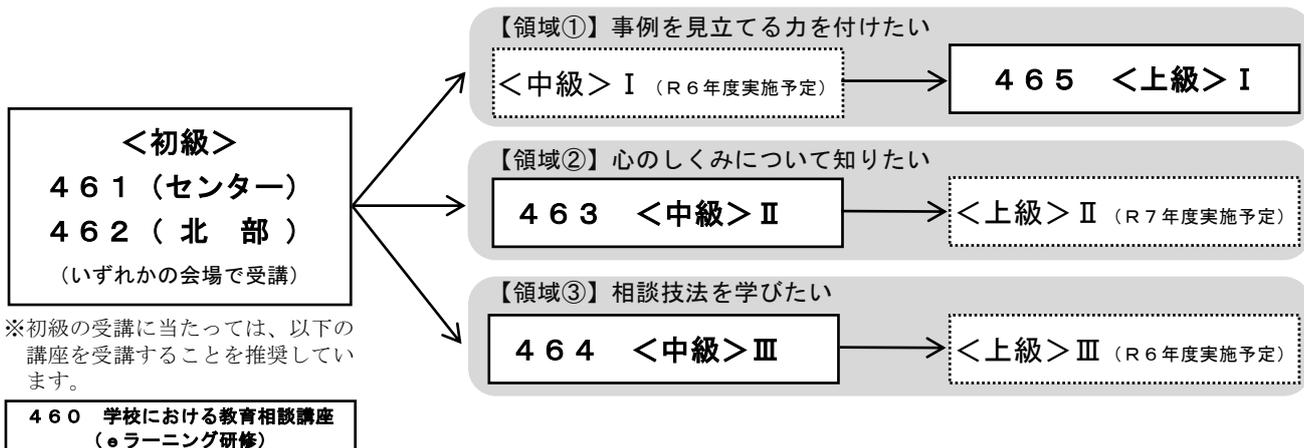
＜教育相談＞

※問合せ先：教育相談部（075-612-2959）

○教育相談について深く学びたい場合の推奨講座



○ニーズに合わせて教育相談を学びたい場合の推奨講座



＜中級・上級講座の受講条件＞※次の(1)、(2)のどちらかに該当すること。

- (1) 初級講座を受講済である者
 - (2) 教育相談を学ぶ意欲が高い者や、校内の教育相談を推進する者
- ※「教育相談講座受講カード」の発行は、令和5年度末をもって終了します。
 （これまでの研修履歴は受講管理システムの「研修講座一覧表」で確認することができます。）

※初級講座：臨床心理学の知見の基礎を学ぶ講座です。また、子どものこころの理解の基本や相談活動において「聴く」ことの重要性について学びます。

困難な状況におかれた子どもの支援について学びたい場合の受講モデルプラン

基本モデルプラン

更に学びを深めたい場合

○子どもの貧困対策・スクールソーシャルワークを学ぶ

351 スクールソーシャルワーク講座

354 子どもの貧困と学習支援講座

352 人権教育講座Ⅰ

353 人権教育講座Ⅱ

466 「今を生きる子どものこころ」講座

467 「今を生きる子どものこころ」講座
（eラーニング）

○教育相談を学ぶ

＜初級＞

461（センター）

462（北部）

※初級の受講に当たっては、以下の講座の受講を推奨しています。

460 学校における教育相談講座
（eラーニング研修）

事例を見立てる力をつけたい

＜中級＞Ⅰ（R6年度実施予定）

心のしくみについて知りたい

463 ＜中級＞Ⅱ

相談技法を学びたい

464 ＜中級＞Ⅲ

465 ＜上級＞Ⅰ

＜上級＞Ⅱ（R7年度実施予定）

＜上級＞Ⅲ（R6年度実施予定）

○特別支援教育を学ぶ

458 特別支援教育コーディネーター推奨講座【基礎】

551 特別支援教育コーディネーター推奨講座【実践】

442 心理検査から支援を深める講座
※業務として心理検査を担当する者を対象としています。

457 多様性を認め合える教科指導と学級経営講座

459 京都教育大学サテライト
「明日から役立つ！発達障害のある児童生徒の理解と支援」講座